

a01000006a

0
0

<<入院診療計画書・退院療養計画書>>

局所麻酔で悪性腫瘍の手術を受ける患者さまへ 当日入院

患者氏名	○	様	病名：	症状：	主治医：	○	印	受け持ち看護師：
月日	1月0日			1月1日	1月2日			1月3日
項目	入院・手術前(当日)		手術後(当日)	手術後1日目	手術後2日目			退院日(予定日)
達成目標	・手術の準備ができる		・痛みが軽減または消失する	・痛みが軽減または消失する ・創部の処置ができる			・退院後の生活に不安なく退院できる	
治療・薬剤(内服)	薬剤師が持参されたお薬を確認します 指示されたお薬は普段通り内服してください 薬物治療について文書を用いて担当薬剤師が説明します		医師が回診で創部の状態を確認します 手術部位のテープは適宜医師が診察して、必要時交換します					
	点滴を開始します		抗生剤の点滴があります					
活動・安静度	特に制限はありません		手術室から車椅子で部屋に戻ります 看護師が確認して問題がなければ、病棟内を歩行できます			院内を歩行できます 創部を濡れないように保護してシャワーに入れます		
食事	昼食から食事が出ます 特別な栄養管理の必要性 無					特に制限はありません		
排泄	制限はありません							
患者様およびご家族への説明	入院、手術について説明します 患者様確認のためのIDバンドを装着します 爪の長い方は切り、マニキュア・ジェルネイル・スカルプネイルも落としてください 指輪・時計・めがね・義歯・コンタクトレンズなどで外せるものは外してください 貴重品の管理は、ご家族でお願いします		手術後は看護師が適宜伺います 何かありましたら、遠慮なく申し出てください		創部の処置方法について、医師から指示が出たら説明を行います 自身で処置を行えるように説明しながら一緒に行います			《退院後の生活について》 創部の処置方法について、退院までにお伝えします 退院後も継続して処置を行うようお願いいたします 処置に必要な物品はドラッグストアで購入してください(病院の売店でも購入できます) 入浴：医師の指示があるまでは、創部が濡れないように保護して入るようにしてください。医師から洗浄の許可があった場合は、泡で優しく洗うようにしてください 食事：特に制限はありません 運動：医師からの指示がない場合は、特に制限はありません 《以下の症状がある場合は外来へ相談してください》 ・強い痛みが続く場合 ・創部の腫れ・赤み・膿がある ・創部の出血が続く、増える場合 ・38℃以上の発熱が続く場合 退院は、午前10時頃です IDバンドは退院時に看護師が外します 退院後のご相談・お問い合わせは、外来看護師が承ります

注1 場合によっては内容を変更することがあります。
リハビリテーション・退院支援が必要な場合は、文書を用いて説明します